

[jafsa-station:0293] 【SBP ニュース】 QS クアクアレリ・シモンズ様：  
【最新の QS アジア大学ランキング結果】 についてのご案内

JAFSA 会員の皆様へ

お世話になっております。JAFSA 事務局 SBP ニュース配信担当でございます。  
JAFSA シルバー賛助会員の「QS クアクアレリ・シモンズ」様より  
「最新の QS アジア大学ランキング結果」についてのご案内をいただきました。

下記詳細をご確認いただき、周知のご協力の程お願い申し上げます。  
本件に関するお問い合わせは、QS クアクアレリ・シモンズ様までお願いいたします。

-----以下は案内文です-----

JAFSA メンバーの皆様

イギリスの高等教育評価機関 QS Quacquarelli Symonds（クアクアレリ・シモンズ）から、  
最新の QS アジア大学ランキング結果についてのお知らせです。

【2025 年版 QS アジア大学ランキング】

2024 年 11 月 6 日に発表された 2025 年版では、アジア 25 の国と地域から 984 校の大学が評価  
され、

昨年度と比較して 127 校増加いたしました。

ランキング参加大学数では、インドが 163 校と最も多く、次いで中国が 135 校、日本が 115 校  
となりました。

【ランキング結果】

トップ 4 は昨年と変わらず、北京大学がアジア地域で首位を獲得し、香港大学が 2 位に続きまし  
た。

シンガポール国立大学と南洋理工大学が 3 位と 4 位を占め、シンガポールの大学が上位を占めて  
います。

中国の復旦大学は 5 位に順位を上げ、7 位に後退した清華大学を上回りました。

QS アジア大学ランキング 2025 - トップ 10 :

- 1 北京大学（同 2024、ランク 1）
- 2 香港大学（同 2024、ランク 2）
- 3 シンガポール国立大学（同 2024、ランク 3）
- 4 シンガポール南洋理工大学（同 2024、ランク=4）

[jafsa-station:0293] 【SBP ニュース】 QS クアクアレリ・シモンズ様：  
【最新の QS アジア大学ランキング結果】 についてのご案内

- 5 復旦大学 (2024 ランク 7)
- 6 香港中文大学 (2024 ランク 10)
- 7 清華大学 (2024 ランク=4)
- 8 浙江大学 (2024 ランク 6)
- 9 延世大学 (2024 ランク 8)
- 10 香港城市大学 (2024 ランク 17)

▶最新の全アジア大学ランキング結果は、下記 URL をご覧ください：

<https://www.topuniversities.com/asia-university-rankings>

※ランキングページ内のフィルターツールを使用すると、年別・国/地域別大学ランキングを確認することも可能です。

#### 【日本の大学について】

QS は今回のランキングで、日本の 115 校を評価しました。

わずか 9 校が順位を上げ、一方、64 校が順位を下げ、21 校がランクを維持しました。

初めてランクインした大学は 21 校で、日本はランキング対象国の中で、ランクインした大学数が 3 番目に多い国となりました。

QS アジア大学ランキング 2025：トップ 100 にランクインした日本の大学：

- 21 東京大学 (2024 ランク 14)
- 23 京都大学 (2024 ランク 17)
- 25 東北大学 (2024 ランク 20)
- 30 東京工業大学 (2024 ランク 27)
- =32 名古屋大学 (2024 ランク 30)
- =32 大阪大学 (2024 ランク 24)
- 34 九州大学 (2024 ランク 31)
- 35 北海道大学 (2024 ランク 32)
- 48 慶應義塾大学 (2024 ランク 45)
- 51 早稲田大学 (2024 ランク 43)
- 63 筑波大学 (2024 ランク 55)
- 76 神戸大学 (同 2024、ランク 76)
- 96 広島大学 (2024 ランク 97)

- ・ ランキング全体的な後退：上昇よりも順位を落とす大学の方が多数
- ・ 学生・教職員の両面で、海外人材の誘致に課題を抱える

[jafsa-station:0293] 【SBP ニュース】 QS クアクアレリ・シモンズ様：  
【最新の QS アジア大学ランキング結果】 についてのご案内

- ・ 教職員博士号取得者 (Staff with PhD) の平均スコア (43.5) は、15 大学以上がランク付けされた国・地域の中で 5 番目に高い
- ・ 雇用者の評判 (Employer Reputation) において、アジアのトップ 20 に入る大学が他のどの国・地域よりも多い
- ・ 学生一人当たりの教員比率 (Faculty per Student) に基づく教員能力の向上において、49% の大学が改善
- ・ 研究の影響力を示す指標である、教員一人当たりの論文被引用数 (Citations per Faculty) において、最低平均スコアを記録

【日本の大学：評価指標別ランキング結果、日本国内リーダー】

- ・ 雇用者の評判 (Employer Reputation) :  
この評価指標で、日本の 7 つの大学がアジアトップ 20 入りを果たし、世界中の企業から高い評価を受けていることを示しています。  
特に、東京大学がアジアトップの座に輝き、京都大学がアジアトップ 2 位で、日本の大学が世界中の企業から高く評価される人材を輩出していることが示されています。
- ・ 教員対学生の比率 (Faculty Student Ratio) :  
東京医科歯科大学は、総合ランキングでは 177 位であるものの、教員対学生の比率においてはアジアで 3 位と非常に高い水準にあり、個別化された教育とアクセシブルな指導への強いコミットメントを反映しています。
- ・ 論文あたりの被引用数 (Citations per Paper) :  
岩手県立大学は、論文あたりの被引用数で日本をリードしており (アジア 24 位)、インパクトのある研究に重点を置いていることを示しています。
- ・ 教員一人当たりの論文数 (Papers per Faculty) :  
大阪大学は、教員一人当たりの論文数で日本の大学の中で最も高く (アジア 63 位)、堅実な研究成果を示しています。
- ・ 教職員博士号取得者数 (Staff with PhD) :  
公立はこだて未来大学は、教職員博士号取得者数で日本国内トップで (アジア 2 位)、教職員の質の高さが際立っています。
- ・ 外国人教員数 (International Faculty)、インバウンド交換留学生数 (Inbound Exchange Students) :

[jafsa-station:0293] 【SBP ニュース】 QS クアクアレリ・シモンズ様：  
【最新の QS アジア大学ランキング結果】 についてのご案内

国際化という点では、国際教養大学は、外国人教員数（アジア 17 位）とインバウンド交換留学生数（アジア 8 位）で高い実績を上げており、グローバル化に積極的に取り組んでいることを示しています。

・留学生数（International Students）：

立命館アジア太平洋大学は、留学生数で日本トップであり（アジア 12 位）、海外の学生から高い人気を集め、多文化共生を重視したキャンパス環境を築いていることを示しています。

・アウトバウンド交換留学生数（Outbound Exchange Students）：

国際基督教大学は、アウトバウンド交換留学生数においてリードしており（アジア 54 位）、国際的な流動性を重視し、学生にグローバルな経験を積む機会を提供していることが分かります。

▶詳細な評価方法論情報は、こちらをご覧ください：

<https://www.topuniversities.com/asia-rankings/methodology>

-以上-

ランキングに関するより詳細な情報をご希望の場合は、下記までお問い合わせください。

Simona Bizzozero シモーナ・ビゾゼロ  
コミュニケーション・ディレクター  
simona@qs.com

William Barbieri ウィリアム・バルビエリ  
コミュニケーション・マネージャー  
william.barbieri@qs.com

-----以上-----

このメールは配信専用です。  
返信されないようお願いいたします。

【配信元】 特定非営利活動法人 JAFSA（国際教育交流協議会）  
info@jafsa.org（事務局代表アドレス）